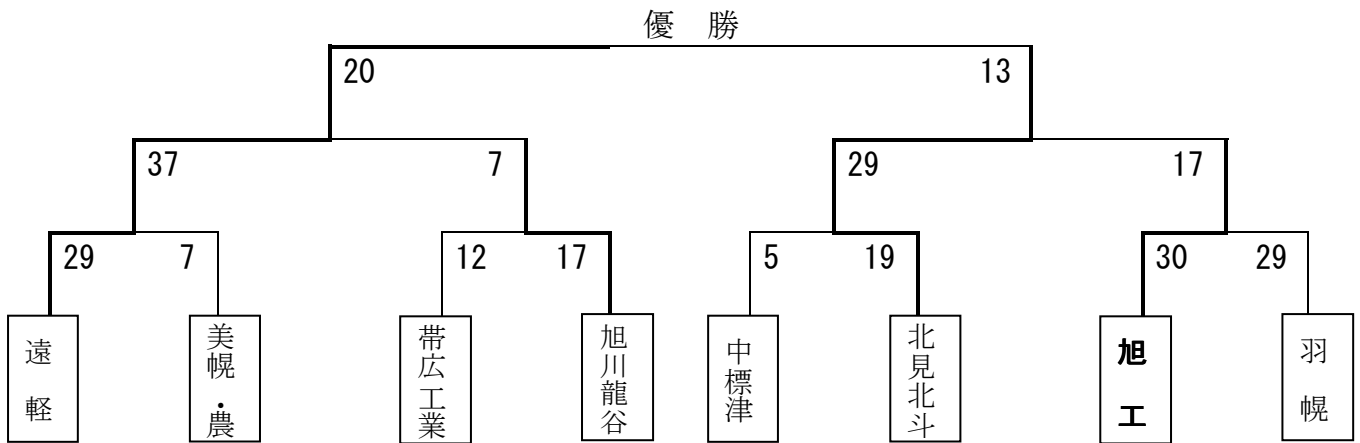


旭工闘球部通信

北海道高校南北選手権大会終了。応援どうもありがとうございました。結果は初戦で羽幌高校を僅差で勝ちきり、準決勝では善戦するも北見北斗に敗れ、全道大会3位という形で終わりました。今大会2試合とも選手たちの、特に3年生の頑張りは見事で最後まで闘志溢れ、体を張り諦めないプレーぶりは、どちらもベストゲームだったように思います。3年生は色々あった3年間だったでしょうがお疲れさまでした。これより新チームとして再び戦いに向けスタートしますが、まだまだグラウンドに来て手助けして欲しいものです。また、応援をする会の皆様方におかれましては大会中の熱い応援をはじめ、飲み物等の差し入れや多方面から心温まるサポート、叱咤激励をして頂き、顧問・部員一同感謝を申し上げます。こうした応援があったからこそ旭工ラガーは頑張れました。本当にありがとうございました。

新チーム体制として主将に平間 稔裕(自動車2年)、副将は河野 恭平(電気2年)、FWリーダーに大村 梨澄(情報技術2年)、BKリーダーに米倉 翔斗(電気2年)という布陣でいきます。2年生11名、1年生12名、計23名は心をついに活動していきます。まずは、新人戦支部大会の優勝に向けて頑張りますので、応援の程どうぞ宜しくお願い致します。

下記に試合結果を改めてお知らせ致します。



1回戦 v s 羽幌

30

15	7
(3TOG)	
15	22
(3TOG)	

29

支部決勝26-31で敗れた相手。旭工はそれ以降チャレンジャーとして戦う意思統一を図ってきました。前半開始より気持ちはプレーに現れ立て続けに3Tを奪います。しかし、終了間際に相手FWのラッシュから1T1Gを返されます。後半も開始早々にFWのモール攻撃で先制Tをするも、その後は一進一退となり、試合終了間際に失T。この時点で1点差。相手Gが決まれば逆転サヨナラ負けのところを外し、辛くも勝利することができました。苦しみながらも支部大会のリベンジを果たしました。

<前半> 4' 35 ⑤加藤T 10' 52 ⑤加藤T

15' 51 ⑭野々宮T

<後半> 1' 09 ⑤加藤T 15' 35 ⑪河野T

27' 52 ⑤加藤T

中間考査について

ご存知のように10月12日(火)～14日(木)まで第2学期中間考査が実施されます。また、今年度より秋季大会(いわゆる新人戦)は平日開催を避け、土日および祝日の中で実施をという運びとなっており、ラグビー部員全員は試合に向けて練習と試験勉強を両立させなければなりません。計画的な学習体制とラグビーをしっかりと抜かりなく遂行していこう。

準決勝 v s 北見北斗

17

5 - 17
(1TOG)
12 - 12
(2T1G)

29

相手は1回戦で中標津を堅守で下し勢いが増す北斗。しかし、旭工は受けることなく先制Tを取ります。このまま乗っていきたいところを粘り強いDFに合い、逆に2T2G1PGを奪われ前半終了。ハーフタイムに「想定内」であることを確認し後半へ。またも先制Tをするも取って取られて12-12。1T1G差になった時にもう一つ返せば・・・というところでしたが、選手たちは最後までよく戦ってくれました。この日の4試合の中でも一番のベストゲームと評された戦いぶりでした。

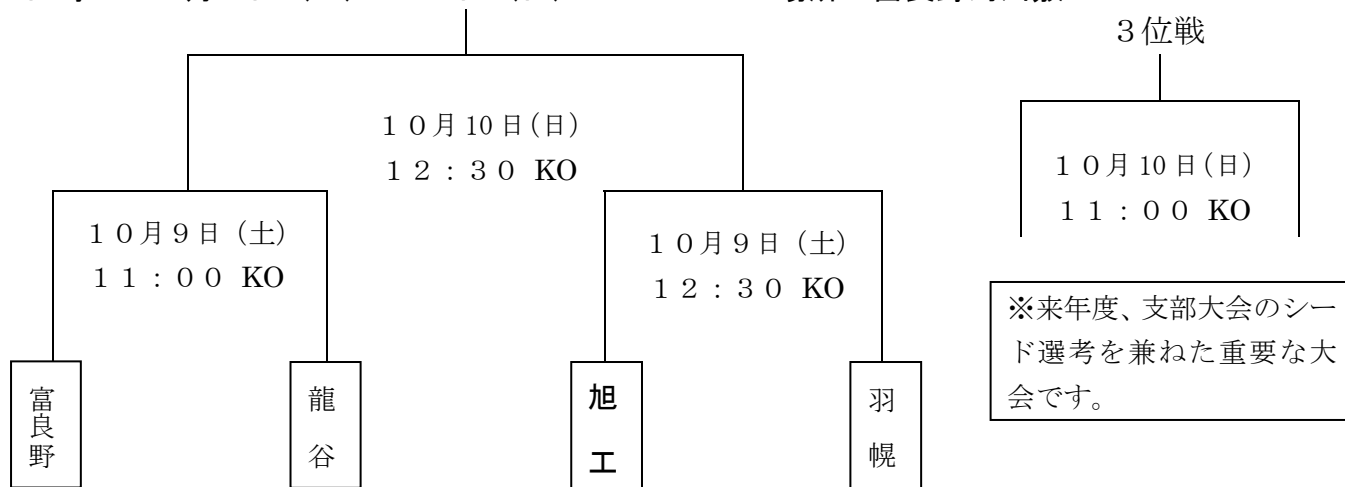
<前半> 6' 32 ⑨米倉T

<後半> 14' 26 ⑦鈴木T
21' 54 ③森本T ⑭野々宮G

<新人戦支部予選・組合せ>

日時：10月9日(土)・10日(日)

場所：富良野河川敷G



※今年度、新人戦全道大会への出場枠は2枠となっています。当然、昨年に続き優勝で、いざ、定山溪へ！！
今後の大会などの予定

9月28日(火) 秋の交通安全指導 8:00~8:30 (前回、夏の・・・同様) 予定

10月 9日(土) ~ 10日(日) 新人戦支部予選【富良野河川敷G】

10月19日(火) ~ 23日(土) 新人戦全道大会【定山溪バーバリアンズG】

19日(火) 代表者会議 20日(水) 予選リーグ戦 21日(木) 1位トーナメント戦

22日(金) 中日 23日(土) 決勝・3位戦 ※上位2校は春の全国選抜大会への出場権獲得

10月31日(日) 旭川地区セブンズラグビーフットボール大会【新橋G】

11月 6日(土) ~ 7日(日) U16、17ブロックトレセン【定山溪バーバリアンズG】

12月27日(月) ~ 1月7日(金) 高体連全国大会【東大阪近鉄花園ラグビー場】

※あとは、花園(全国大会)に行くだけ！

窪田組へ

旭工に赴任して7年。当然のことながら年度毎にメンバーは入れ変わり、チームカラーも変わる。比較することではないが、私のラグビー監督人生の中で最も成熟したチームであった。本来、私はラグビーチームへ対して〇〇組と呼称するのはどうかと思っていた。しかし、そう呼んでみてもいいのかなと思えたのがこのチームである。個性あふれる16名の3年生。旭川を出発する少し前まで中々一つにまとまらず、お互いの思いが伝わらないところがあった。人知れず悩んだりリーダー達であっただろう。しかし、北見に入って選手たちは目覚ましいまとまりと、お互いを尊重し合う雰囲気、チームになったように思う。部員39名、試合に出られるのは25名。もちろん3年生だからといってレギュラーにはなれない。じゃあどうする？できることをやろう！サポートしよう！そんなことを当たり前でできる集団を作ってくれた。簡単なようで難しいこと。全道大会2試合、ともにシビれる試合をありがとう。感動する試合をしてくれてありがとう。サポートしてくれてありがとう。今までわがまま聞いてくれてありがとう。お父さん、お母さん、応援をする会の皆さんにもありがとう。そして、3年間の皆の頑張りに本当にありがとう。感謝します。